

## ■ 幸せを支える健康の確保

幸せで充実した生活を送るためには、何よりもまず心身ともに健康であることが必要であり、健康の確保は、県民みんなの願いです。

本県は、乳幼児死亡率が高いこと、成人病が増加していることなどの問題をかかえており、総合的に県民の健康づくりを進める必要があります。

### ● 健康づくり対策の推進

栄養、運動、休養の調和をはかり、健康な人はより健康を確保し、高血圧、肥満等のいわゆる半健康人に対しては疾病に陥ることを防止し、県民すべてが健康で心身ともに豊かな生活を送れるよう健康づくりを推進します。

#### 主要な方策

- 県民健康づくり運動の推進
- 健康づくりの基盤整備（地域、職域における健康づくりのリーダー及び専門指導員の養成、市町村保健センター設置促進）
- 健康増進対策の推進（各種検診の統一化、生涯にわたる健康チェックシステム作成、健康の自己管理方式の開発）

### ● 疾病の予防と検診体制の強化

生涯の各段階において、健康診査を実施し、県民の健康保持と疾病の早期発見に努めます。

特に、母子保健対策の推進、社会復帰対策の充実を軸とした精神衛生対策、流行性疾患の予防と早期発見等に重点をおいて施策を進めます。

#### 主要な方策

- 成人病などの検診体制の充実強化
- 母子保健対策の充実（母子保健教育の徹底、新生児集中ケア病棟を備えた医療機関、小児救急車の整備、搬送保育器の整備）
- 精神衛生対策の推進（社会復帰訓練の充実、精神障害者の職親制度の普及）
- 流行性疾患の予防体制の確立（予防接種の徹底監視体制の強化）

### 成人病による死亡数及び全死亡に占める割合

区分	年次	昭 50		昭 53	
		人	割合	人	割合
脳卒中	全国	174,367	24.8	167,452	24.0
	熊本	3,293	23.7	2,967	22.5
が ん	全国	136,383	19.4	150,336	21.6
	熊本	2,497	18.0	2,721	20.7
心臓病	全国	99,226	14.1	106,786	15.3
	熊本	2,175	15.7	2,154	16.3
計	全国	409,976	58.3	424,574	61.0
	熊本	7,965	57.4	7,842	69.5

資料：県保健予防課調べ

### ● 保健医療体制の確立

近年における疾病構造の変化に対応し、保健予防から治療、リハビリテーションまでの一貫した包括医療を基本理念として、保健医療サービスの地域間格差の是正に配慮しながら、保健医療体制の整備を推進します。

#### 主要な方策

- 保健医療供給体制の整備（総合保健センターの設置、救急医療体制の充実、公的医療機関の整備）
- へき地保健医療体制の整備（へき地診療所の充実、へき地住民健康診査巡回事業の実施）
- 保健医療従事者の確保（看護職員、理学、作業療法士の確保）
- 保健医療情報システムの整備（へき地医療健康管理情報システムの整備、救急医療情報システムの充実）
- 献血の推進

### 医療施設、医療従事者等の全国比

区分	年次	昭 50		昭 53	
		熊本	全国	熊本	全国
病院（か所）	診療所（か所）	10.4	7.4	11.5	7.4
	診療所（か所）	72.5	65.3	72.6	65.5
	病床数（床）	1,991.3	1,275.9	2,182.0	1,311.5
	医師（人）	146.3	118.4	150.9	124.1
看護職員	看護婦（士）（人）	223.2	157.1	267.5	189.4
	准看護婦（士）（人）	245.6	166.0	306.0	187.8
	計（人）	468.8	323.1	573.5	377.2
保健婦（人）	助産婦（人）	15.0	14.3	15.4	14.9
	助産婦（人）	35.1	23.9	31.4	23.1
	献血率（%）	3.4	3.4	6.1	4.5

注 献血率＝献血者数／総人口 その他は、人口10万対  
資料 医療施設調査、衛生行政業務報告、医師・歯科医師調査

### ● 食品・医薬品の安全と環境衛生対策の推進

監視指導体制の強化と関係業者の自主的管理体制の充実をはかるとともに、食品等の規格基準、医薬品の正しい使用方法について周知徹底をはかるほか、環境衛生対策を進めます。

#### 主要な方策

- 食品の安全確保対策の強化（食品の監視、指導、取締りの強化、食品衛生指導員の育成、食品衛生思想の普及啓もう）
- 医薬品の安全対策と医薬分業の推進（薬事監視の強化、県薬剤師会医薬情報センターの活動強化）
- 薬物乱用防止対策の強化
- 旅館、飲食店等の環境衛生営業施設の衛生対策推進

